

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38321
事業名	介護保険施設等非常用自家発電設備整備補助金					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2972
施策名	地震災害や風水害・雪害といった自然災害や感染症の感染拡大など					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成			○ その他		

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	【背景】 平成30年9月の北海道胆振東部地震により、全ての高齢者施設等で停電が発生し、大きな影響を受けた。大半の施設は非常用自家発電設備を備えているものの、用途が消防用設備に限定されており、それ以外の用途に対しては出力不足や燃料タンクの容量不足等のため非対応となっている。そのため、停電時において、エレベーター、空調設備、ナースコール等が使用できなくなったほか、医療的ケアに一部支障を来たすなどの事態となった。よって、停電発生後の一定期間、施設機能を維持するため、同年度に創設された国の補助制度を活用して本事業を創設した。							
	事業内容 (何を実施し)	【取組内容】 非常用自家発電設備の新設・改修を行う市内の介護保険施設等(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、介護医療院、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所)に対し、経費の一部又は全額を補助する。 【令和5年度の実績】 非常用自家発電設備の整備補助数:8施設 ・特別養護老人ホーム:1施設 ・認知症高齢者グループホーム:4施設 ・小規模多機能型居宅介護事業所:3施設							
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	介護保険施設等の非常用自家発電設備の整備率を高めたい。							
	他都市の状況	国の要綱に基づき他都市でも実施している。							
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外							
令和4年度決算額		61,459 千円		うち特定財源	60,823 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和5年度予算額		140,000 千円		うち特定財源	138,874 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和5年度決算額		54,384 千円		うち特定財源	54,384 千円		正規職員業務量	0 人 工	
令和6年度予算額		271,000 千円		うち特定財源	262,479 千円		正規職員業務量	0 人 工	
指標	アウトプット 活動指標1	非常用自家発電設備の整備補助					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
		2	1	1	2	2	2		
	↓								
	アウトカム 成果指標1	災害発生時の停電に対応した施設が増える					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
		2	1	1	2	2	2		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	指標は達成しているため、今後も事業の周知などにより事業の活用を促すこととする。							
	アウトプット 活動指標2						という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定		
	↓								
	アウトカム 成果指標2						という状態にしたい、成果を挙げたい		
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定			
指標2の評価、未達理由、今後の考え方									
今年度の見直し内容	なし								
来年度以降の方向性	国の補助制度の動向を把握しながら、事業の実施継続について検討する。								